

# わけもん 吉ばっちょーピ

## 未来に届け 第4回

問 今回のわけもんは誰やろかね。

答 知つちよったね。本県から世界に挑戦。県内の小学生・中学生の中から将来五輪や国体で活躍が期待できる選手を探す「宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト」(県体育協会、県教委主催)で選ばれた中の一期生で現在、高鍋東中3年、西吉栄太君(15歳)と、岩崎麟太郎君(15歳)そして、高鍋西中3年、野中ほなみさん(15歳)、この3人よ。

問 何がすごいとね。

答 3人のアスリートとの自己紹介を、載するかい、読んでみない。しっかり、しちよるよ。将来の夢も書いてあるかいね。彼らの事を文武両道って言うちゃうね。



次に、高鍋東中 岩崎麟太郎君です。

現在、野球をしています。この、ワールドアスリート発掘育成プロジェクトを通して、心身ともに大きく成長することができました。特に心の部分は、(メンタル)講話やオリンピック講話など様々なプログラムを通して自分自身のスポーツ、野球に対する意識が大きく変わり、そのおかげで、今年の夏は、初の全国大会へ出場することができました。将来は、世界で活躍できる選手を目指し、日々頑張っています。これからも、心技体、どれも欠けることなく三拍子そろって成長していき、夢を叶えます。

宮崎ワールドアスリート  
野球(センター)  
高鍋東中  
岩崎 麟太郎君  
(15歳)



先ずは、高鍋東中 西吉栄太君です。

現在、陸上競技短距離をしています。この、ワールドアスリート発掘育成プロジェクトを通して、僕は、アスリートとしてのトレーニング方法や食事管理など様々なプログラムを経験。たくさんのプログラムの中で、特に自分を変えてくれたのは、「人間力」と言う言葉です。これは、スポーツに関しても、それ以外のところでも、通用することで、この言葉が僕のモチベーションを支えています。もちろん世界で活躍するアスリートを目指していますが、そのあとは、学校の先生になり、生徒を教える立場になりたいです。中学校の部活動は終了しましたが、高校でも活躍するため、受験勉強と並行にトレーニングを続けていきたいです。



最後に、高鍋西中 野中ほなみさんです。

「宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト」を通して、トップアスリートになるために大切なことをたくさん学ぶことができました。また、この3年間で競技力はもちろん精神面でも成長できたと思います。今は部活を引退していますが、部活をしていたときは部活とプロジェクトが重なる日が多くあり、チームメイトにたくさんの迷惑をかけてしまいました。しかし、私のチームメイトや顧問の先生は快く「行ってらっしゃい」と送り出してくれる人たちでした。このような人たちに支えられて今の私があると思います。

これからは高校というステージで頑張ることになりますが、これまで支えてくださった方々に恩返しするためにも、毎日のトレーニングをしっかりとなし、立派なアスリートになりたいと思います。



4年間お世話になりました。